

# NYÍREGYHÁZA



ニーレジハーザの基本データ

行政	
県	サボルチ・サトマル・ベレグ県
市長	チャバイ ラスロネ
地理	
面積	
市域	274.46 k m <sup>2</sup>
標高	120m
人口	
人口	(2007年現在)
市域	116,298人
人口密度	425.92人/km <sup>2</sup>

ニーレジハーザは国内7番目の人口を抱える。**Észak-Alföld**で二番目に重要な町である。ニーレジハーザはブダペストから電車で4時15分、車で2時13分かかる。電車で行く場合はブダペストの**Nyugati** 駅から（往復切符は一等車の場合5210Ft、二等車の場合4430Ft/ インターシティ利用の場合6100Ft、4990Ft）車で行く場合は高速道路**M3**でブチュカまで行って、そして**4**号線でニーレジハーザまで行ける。



## 歴史

ニーレジハーザについての最も古い記録は10世紀ごろに書かれたものである。そしてニーレジハーザの名前が初めて記録に残されたのは1209年であるが、このときはニールとだけ呼ばれていた。1241年のモンゴルのハンガリー侵攻（タタールヤーラーシュ）のときには、もう人々がここに住んでいた。そして1326年の文献によると町に教会もあったので名前に **egyház(a)**（教会）という表現もつけてニーレジハーザになったという。オスマン帝国領になってから人口が減少したので、ハイドゥー (**hajdú**) という牛飼いの仕事をしていたポーランド人を移住させた。

19世紀半ばにニーレジハーザは都市化が進み、町はサボルチ県の県都となった。1858年には鉄道路線がニーレジハーザを通り、電話局、主要郵便局、劇場を含む新たな建物が建った。

現在も町は発展を続けており、県レベルの決定権がある町として重要な町となっている。



## 有名人



ミトロー・ジェルジ

1930年、ニーレジハーザで生まれた。水泳選手だった。

1947年にモナコのモンテカルロで金メダルを獲得した。1948年のロンドンのオリンピックにも参加した。水泳選手の経歴のあと織物技能者として働いた。



ドラゴニ ティーマア

ドラゴニさんは作曲家と演奏家である。今 **Cserhádi Művész Kör**(チェルハーチアーティストサークル)音楽学部の学部長である。コダーイ ゴルターン創造者奨学金という奨学金を三回もらった。2010年には **Életmű** 賞を受賞した。

### シポシュラースロー

シポシュラースローはニーレジハーザで写真撮影を勉強し始めた。五大陸の十八国でアナログカメラで歴史的な写真を取った。今まで発行した写真アルバムが六冊ある。Forster-érem (フォルスターメダル)を受賞した。

## 名所

トウジョン ヤーノシュ ボタニクシュケルト

(ホームページ : <http://www.botkert.nyf.hu/kezdo1.html>)

アドレス : 4400 Nyíregyháza Sóstói utca 31

ボタニクシュケルトはショーシュトーの森の近所にある。1973年にニーレジハーザ大学の先生と学生達の尽力でこの庭園作りが始まった。1998年には自然保護区になった。さらに2007年には日本庭園と呼ばれる場所もオープンした。(アジアの植物はここに植えられている。) 名前はトウジョンヤーノシュ アカデミーと名づけられた。(この科学者のおかげで サボルチ・サトマール・ベレグ県は植物学の点でヨーロッパ中に知られている。)

### 開店時間

月曜日～金曜日 8時～18時  
土曜日～日曜日 (祝日) 10時～18時

### 入場料

大人	500HUF
子供 (6歳～18歳) ・年金受給者	300HUF
6歳未満	50HUF

### ボタニクシュケルトの地図

<http://www.botkert.nyf.hu/kepek/botkertmap.jpg>



日本庭園



トウジョンヤーノシュ



## 植物学の庭

### 市庁舎 (ワーロシュハーザ)

(住所 : 4400 Nyíregyháza, Kossuth tér 1.)

コシュート広場にベンコー・カーロイによって設計された市庁舎 (ワーロシュハーザ) がある。折衷主義の建物は **1982** 年に建てられた。市庁舎の大広間ではティサエスラーリ訴訟 (女性を殺害した罪でユダヤ人が裁かれた) があったことで有名です。また、ミクサートカールマーン (ハンガリーの有名な作家) とエトヴェシュカーロイ (ティサエスラーリ訴訟の時、弁護人となった政治家) もここを訪れた。客室にはモーリツジグモンド (ハンガリーでよく知られた作家) も泊まった。バルコニーの上にある欄干の端にはユスティティア像 (真理を象徴する像) が見える。



ティサエスラーリ訴訟



## ショーシュトーフルドー

ショーシュトーフルドーは何世紀に渡って人々が大好きなリゾートである。26°Cの温度の湖を広い森が囲う。人々はここで休息や癒しを求めて訪れる。船に乗ることもできるし、浜辺もあるし、治療効果がある温泉も湧き出ている。一番知られている観光資源はアクワリウス エールメーニウフルドーである。ショーシュトーフルドーまで（ニーレジハーザから）8番のバスかニールヴィデーキ小型列車（キシュヴァシウート）で行ける。



(アクワリウスエールメーニウフルドのアドレス : 4431 Sóstógyógyfürdő-Nyíregyháza Berenát utca 1-3)

ホームページ : <http://www.sostort.hu/aquarius-furdo/>

アプローチ : <http://www.sostort.hu/megkozelithetoseg-utvonaltervezes/>

### 入場料

大人	1800HUF
子供、学生、60歳以上	1600HUF
子供（3歳まで）	100HUF



### 開店時間

開店時間は時々変わる。

ここでチェックすることができる <http://www.sostort.hu/nyitva-tartas/>



## 町のギャラリー (ワーロシ・ガレリア)

住所 : 4400 Selyem utca 12.

電話番号 : 42-408-720

開店時間 : 火曜日～土曜日 9時～17時

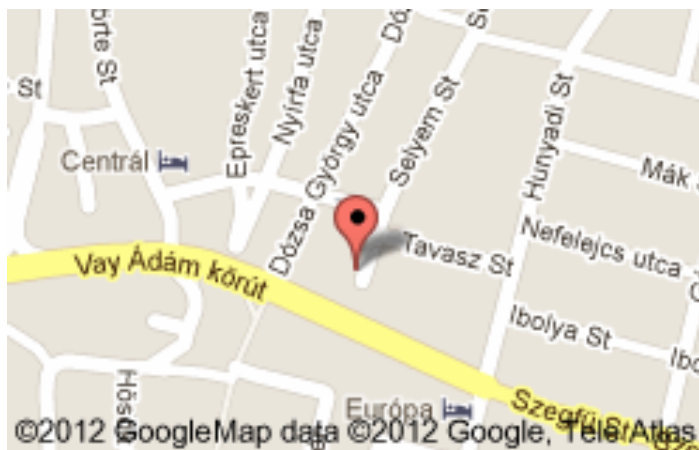
ホームページ :

<http://nyiregyhaza.varosom.hu/latnivalok/muzeum/Varosi-Galeria-1.html>

変な形のこの建物は昔ニーレジハーザの一番きれいな市民住宅だった。もともとバゴイヴァールとしても知られている。1988年には中にギャラリーもオープンした。常設展示場ではパール・ジュラ（画家）の作品が飾られている。また、ギャラリーで現代のハンガリーのアーティストの作品などもよく見られる。時々もっと面白くて非日常的なテーマ（例えばハンガリー民話）についても展覧会が開催されている。



「マジダル・ネープメシェーク」



ギャラリーの地図

## レストラン

### ボロシュチャーン・キシュヴェンデーグロ (Borostyán Kisvendéglő)

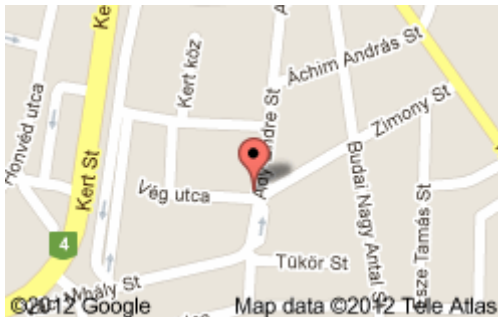
ホームページ : <http://www.borostyankisvendeglo.hu/?p=1>

このレストランはとても和やかなレストランである。ウェイターたちが優しくて、家族的な雰囲気があって多くの人のお気に入りのレストランだ。家族や会社のイベントも開ける。デリバリーサービスもある。

#### 開店時間

月曜日～土曜日 9時～21時

日曜日 9時～16時



住所 : 4400 Ady Endre utca 43.



### ブユトシ ブユドショー (Bujtosi Bujdosó étterem)

町の中心から数分散歩で行ける。ウェイターたちが優しくて、家族的な雰囲気があって多くの人のお気に入りレストラン。食べ物がとてもおいしい。

#### 開店時間

月曜日～土曜日 10時～22時

日曜日 休日

ホームページ : <http://www.etterem.hu/8150>

住所 : 4400 Nyíregyháza, Bujtos út 3 4

電話番号 : 06-42-411433



## アンノ 1366 中世時代レストラン (Anno 1366 Középkori Étterem)



このレストランにはたくさんいいことがある。鉄道駅の近くで便利だし、雰囲気も非日常的だ。例えばウェイターが中世の服を着て昔の時の小間使いのようだ。そして食べ物の丁も中世時代の食べ物がたくさんある。ちょっと高いがハンガリーの歴史が味わえる。お勧め！



(レストランの玄関)

住所 : 4400 Nyíregyháza, Damjanich u. 6.  
電話番号 : 06・42・314199



(駅の近所のあるので歩くくても遠くではない)

## ホテル

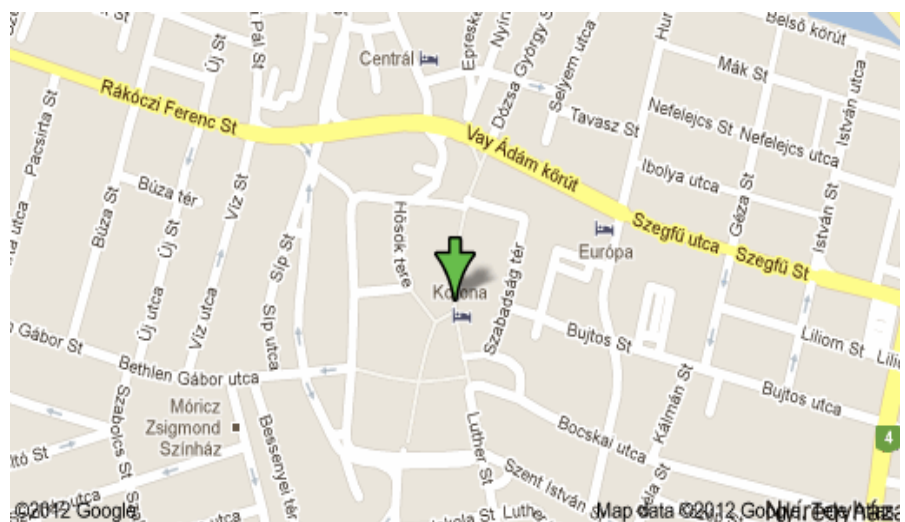
### コロナホテル (★★★★)

コロナホテルは静かで町を発見したがる人々に適当なホテルである。部屋は最新型の機械が備え付けられている。レストランで二つもあるから国際と伝統的な食べ物を食べることができる。

部屋は **4 250 Ft /名 /泊**



住所 : 4400  
Nyíregyháza,  
Dózsa György u. 1.





## ホテルコンチネント ★★★★★

このホテルは都心から数分あるのに町の騒音が聞こえない。ショーシュトーイエルドの近くにあるので空気が清新である。

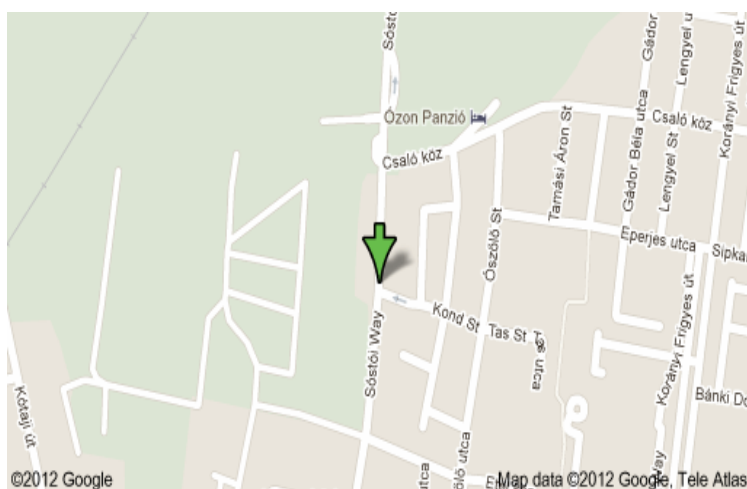
ホームページ : <http://www.hotelcontinent.hu/node/20>

### 部屋の設備

- 高速インターネット接続 (WIFI/ WLAN)
- エアコン
- テレビ\*電話
- 金庫
- ミニバー
- 浴室の道具

### サービス

- コンチネンタルと洋食
- 0～24時受付
- 駐車場
- トランスファーサービス
- レンタカー
- 子ども割引 (5～11歳まで無料)



住所 :  
4400 Nyíregyháza,  
Sóstói út 52

## 町の歩き方

ニレジハーザの観光地を全部見たかったら2日では足りないが、週末に遊びに行った時のプランを紹介する。

ブダペストからニレジハーザまで電車で3時間かかる。駅の前から出発する8番のバスは町をまわるのに便利だが、ニレジハーザは歩いたほうがもっと楽しいと思う。駅のそばにたくさんレストランがある。このガイドブックでも紹介したレストランも駅のそばにある。まず、**Anno 1366 Középkori Étterem**の方へ行ってみよう（F）。そこから2番目のポイントの**Kisborostyán Vendéglő**へ行ける（A）。

**Huszár sor**と**Kert utca**を歩いて**Kert utca**の角を**Szent István utca**の方に曲がると**Kisborostyán**に到着する。そこからもう1つのレストランの**Bujtosi Bujdosó**に行くことができる。**Bujtosi Bujdosó**は**Bujtosi utca**通りにある。（E）。まず、**Kert utca**に戻ってまっすぐ行く。そして三番目の角を曲がるとすぐ見つかる。

**Bujtosi Bujdosó**の近くにある**Kossuth tér**には市庁舎がある。（D）次にそこから**Hunyadi utca**を曲がると、交差点の近くに市立美術館がある。その後でトゥジョンヤーノシュ ボタニクシュケルトへ行ってみよう。美術館の前の**Tavas utca**は**Ferenc körút**につながる。そこから**Erdő sor**を行って**Sóstói út**に曲がるとトゥジョンヤーノシュ ボタニクシュケルトがある。ここは少し遠いところにあるが、行く価値がある。面白くて保護された植物がたくさんある。ケルトの静かと美しさは素晴らしい。

翌日のプログラムとしてショーシュトーフルドに行くことをお勧めする。ニレジハーザの下町からちょっと遠くにあるので車が便利だ。ホテルコンチネントに宿泊するとレンタカーが借りられるから便利。

興味がありましたら、ぜひニレジハーザを見に来てください。